

01 稲作の現状と課題

- 1－① 水稻作付農家数、経営規模
- 1－② 生産量、単収等の推移
- 1－③ 水稻の移植栽培体系例
- 1－④ 品種

02 米の生産コスト低減に向けて

- 2－① 新たな食料・農業・農村基本計画
における目標並びにKPI
- 2－② 米の生産コスト
- 2－③ 令和5年産米の作付規模別生産コスト
- 2－④ 水稻の労働時間
- 2－⑤ 生産コスト低減に向けた具体的な取組
- 2－⑥ 水稻の直播栽培
- 2－⑦ 湛水直播の主な方式
- 2－⑧ 乾田直播の主な方式
- 2－⑨ 直播栽培の導入による労働時間の削減
- 2－⑩ 高密度播種育苗栽培
- 2－⑪ 主食用米の主な多収品種
- 2－⑫ 水稻の高温耐性品種
- 2－⑬ 多収・高温耐性品種の開発
- 2－⑭ 乾燥調製施設の再編合理化の事例

03 事業紹介

04 参考資料

参－① 令和5年産米の作付規模別生産コスト（全国平均・60kg当たり）

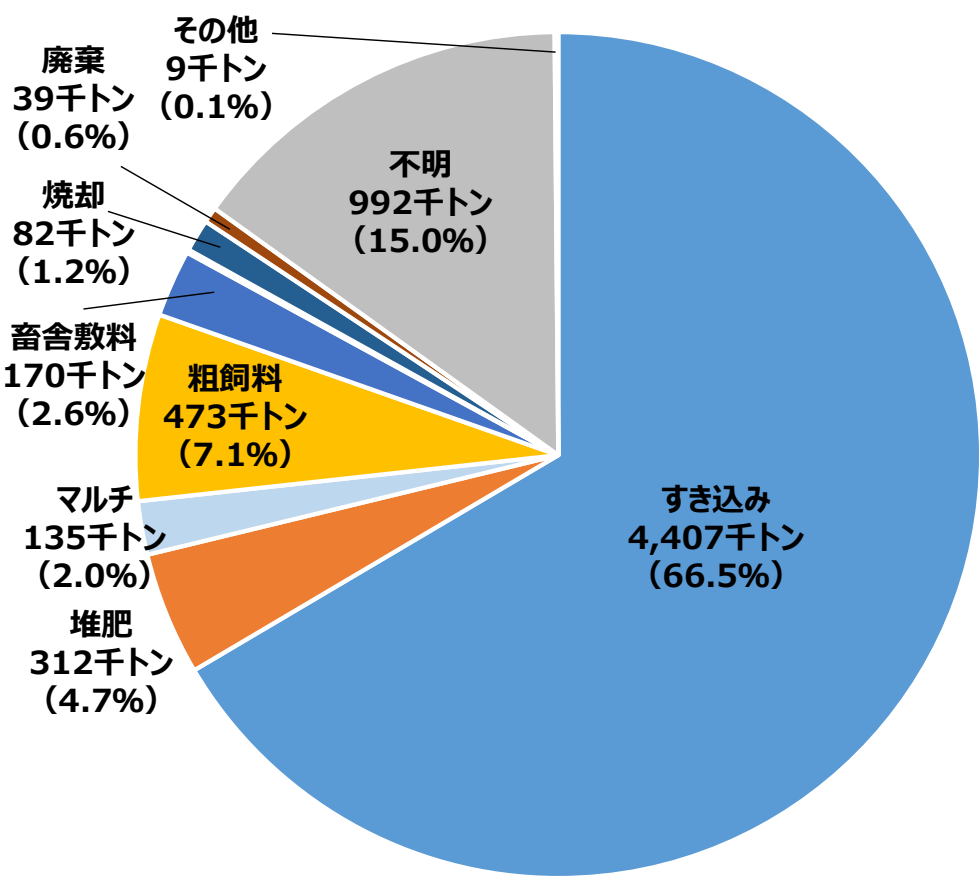
- 作付規模の拡大に伴い、自ら作業を行うことによる賃借料及び料金の減少、機械1台当たりの稼働面積の増加による農機具費の減少、作業効率の向上による労働時間の短縮等により、生産費は大幅に縮減している。

(単位：円/60kg)		(注) 平均	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0～15.0	15.0～20.0	20.0～30.0	30.0～50.0	(注) 50.0ha以上	(注) 認定農業者 15ha以上
全算入生産費		15,944	27,544	21,821	17,318	15,041	13,542	12,402	11,321	11,881	11,029	10,220	11,350
物財費	物財費	9,889	16,198	13,133	10,657	9,451	8,582	8,068	7,157	7,542	7,118	6,695	7,226
	種 苗 費	482	1,007	912	478	391	337	428	215	313	328	314	280
	肥 料 費	1,509	1,691	1,607	1,464	1,616	1,559	1,366	1,335	1,492	1,296	1,360	1,389
	農薬剤費	968	1,110	1,081	994	972	950	931	846	851	823	860	843
	光熱動力費	691	782	797	733	757	580	605	609	649	593	620	622
	その他諸材料費	248	227	216	254	271	240	275	297	232	195	159	243
	土地改良・水利費	485	379	468	487	495	562	513	500	410	460	202	434
	賃借料及び料金	1,363	3,384	2,775	1,541	916	1,053	822	625	470	445	440	516
	租税公課	234	615	383	276	185	140	159	154	114	121	97	129
	建物費	457	1,265	618	478	344	363	281	230	433	381	334	337
	自動車費	411	1,098	842	471	320	211	194	179	211	216	185	196
	農機具費	2,987	4,567	3,383	3,425	3,121	2,539	2,443	2,118	2,316	2,223	2,064	2,189
	生産管理費	54	73	51	56	63	48	51	49	51	37	60	48
	労働費	4,149	8,666	6,622	4,610	3,783	3,164	2,610	2,552	2,590	2,256	2,161	2,475
	家族労働費	3,802	8,346	6,336	4,326	3,503	2,844	2,366	2,152	1,994	1,571	1,009	1,880
	雇用労働費	347	320	286	284	280	320	244	400	596	685	1,152	595
	支払地代・支払利子	604	145	187	324	662	857	1,018	825	896	1,176	839	917
	自己資本利子・自作地地代	1,605	2,765	2,174	1,981	1,461	1,232	1,029	1,159	1,293	823	789	1,113
(副産物価額)		303	230	295	254	316	293	323	372	440	344	264	381
10a当たり収量（単位：kg）		499	470	477	496	496	504	529	537	499	501	514	513

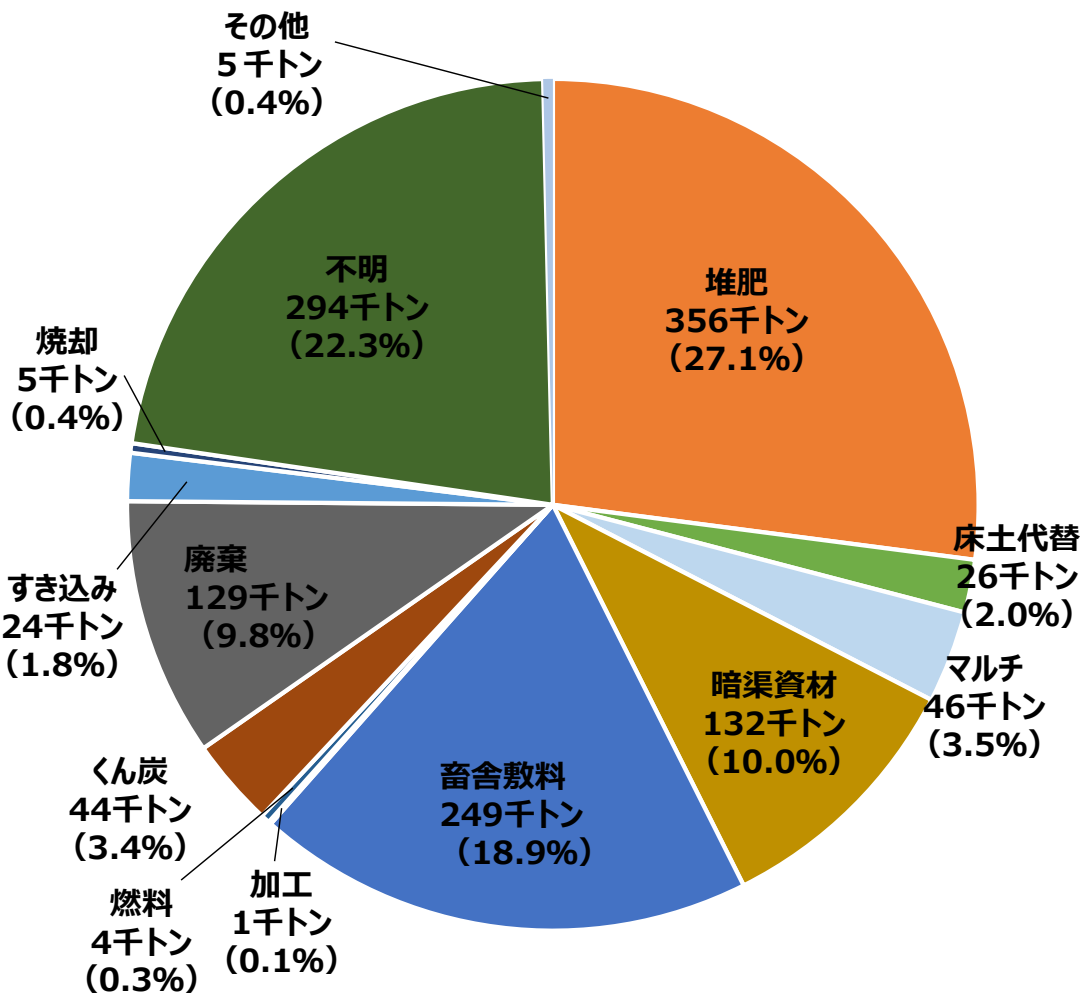
資料：農林水産省「農業経営統計調査 農産物生産費統計（個別経営体）」（組替集計）
注：経営耕地面積50ha以上かつ10a当たり資本利子・地代全額算入生産費に対する「賃借料及び料金」の割合が50%以上の経営体を除いた個別経営体の数値である。

参-② 稲わら、もみがらの発生状況

○ 稲わらの発生総量と内訳（令和5年産）
発生総量：6,626千トン



○ もみがらの発生総量と内訳（令和5年産）
発生総量：1,315千トン



（出典）農林水産省調べ
※ 1 回答のあった県の集計値のため、実際の発生総量・内訳の正確性を担保しない。
※ 2 各用途の数値は千トン単位で記載しているため、合計が発生総量と合わない場合がある。
※ 3 各用途の割合は四捨五入により算出しているため、合計が100%にならない場合がある。

参-③ 令和5年産米の作付規模別生産コスト（全国平均・60kg当たり）

令和5年度『稲作農業の体質強化に向けた超低コスト産地育成事業』取組事例

- 事業実施主体：愛知県米トータル生産コスト低減対策協議会
（県、4市町村、JA、農業者（5経営体）等）
- 水稻作付面積：148ha（R5年度）

コスト低減効果：R2年度 14,082円/60kg
⇒ **R5年度 11,019円/60kg（▲3,063円/60kg）**

- 主な取組内容【R5年度】（取組2年目）

技術実証に係る取組

『V溝直播+止水板+水位センサー+自動給水装置』
⇒育苗時間削減、作期分散による生産性向上、
水管理見回り回数減少による労働費の削減
（慣行：3.9回/週 ⇒ 設置後：1.7回/週）



『AgriLook（生育予測診断システム）+衛星画像診断』による適所施肥
⇒生育不良圃場の把握により、追肥ほ場では、単収が向上
コシヒカリ 追肥なし：466kg/10a、追肥あり：528kg/10a
あいちのかおり 追肥なし：565kg/10a、追肥あり：640kg/10a



生産コスト分析、人材育成に係る取組

コンサルタントによる	}	生産者の コスト意識向上
✓ コスト・経営分析		
✓ コスト低減・経営改善指導研修		

生産コスト低減の検討、成果普及に係る取組

低コスト生産のための改善検討会の開催、取組成果報告会の開催

- 事業実施主体：佐賀県産米生産コスト低減対策協議会
（県、3市町、農業者（5経営体）等）
- 水稻作付面積：73ha（R5年度）※中山間地を含む

コスト低減効果：R4年度 13,294円/60kg
⇒ **R5年度 12,313円/60kg（▲981円/60kg）**

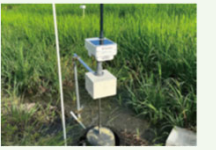
- 主な取組内容【R5年度】（取組1年目）

技術実証に係る取組

『ドローン播種』
⇒種まき、育苗、苗移動、田植え時間の削減
（慣行：228分/10a ⇒ 実施後：55分/10a）



『水位センサー』
⇒田植え前水管理、田植え後水管理時間の削減
（慣行：150分/10a ⇒ 実施後：37.5分/10a）



『ラジコン草刈機』
⇒堤、畦畔の草刈り時間の削減
（慣行：40分 ⇒ 実施後：28分）



『ロボットトラクター』
⇒トラクター作業時間の削減
（慣行：90分/10a ⇒ 実施後：45分/10a）



生産コスト分析、人材育成に係る取組

コンサルタントによる	}	生産者の コスト意識向上
✓ コスト・経営分析		
✓ コスト低減・経営改善指導研修		

生産コスト低減の検討、成果普及に係る取組

低コスト生産のための改善検討会の開催、取組成果報告会の開催

米の生産コスト低減により、
● 主食用米の米価変動に耐え得る生産
● 輸出等の新市場開拓用米の可能性を拡大

■ 今後の課題
主食用米の生産を集約し、他作物の生産を拡大

○都道府県別の水稻生産状況（令和6年産）

都道府県	作付面積 (ha)	生産量 (トン)	単位収量 (kg/10a)	平年収量 (kg/10a)	都道府県	作付面積 (ha)	生産量 (トン)	単位収量 (kg/10a)	平年収量 (kg/10a)
北海道	95,000	562,400	592	571	滋賀	28,400	146,800	517	518
青森	42,400	264,200	623	607	京都	13,600	71,700	527	510
岩手	45,500	258,900	569	544	大阪	4,290	20,700	483	495
宮城	62,800	366,100	583	547	兵庫	34,000	166,900	491	501
秋田	84,200	490,000	582	577	奈良	8,000	42,100	526	513
山形	60,800	354,500	583	603	和歌山	5,680	28,700	506	503
福島	62,700	356,800	569	553	鳥取	11,800	59,200	502	514
茨城	62,500	338,800	542	527	島根	15,900	80,300	505	514
栃木	53,000	286,200	540	540	岡山	28,000	142,800	510	526
群馬	14,300	71,400	499	498	広島	20,600	108,400	526	528
埼玉	29,600	140,900	476	494	山口	16,800	86,200	513	504
千葉	50,600	287,900	569	544	徳島	9,890	46,500	470	474
東京	107	443	414	414	香川	9,820	48,200	491	496
神奈川	2,840	13,700	481	494	愛媛	12,700	63,800	502	498
新潟	116,200	622,800	536	542	高知	10,300	46,700	453	456
富山	35,000	189,000	540	547	福岡	32,600	152,200	467	491
石川	22,300	116,200	521	523	佐賀	22,400	113,100	505	519
福井	23,500	124,800	531	519	長崎	9,420	45,900	487	485
山梨	4,680	25,000	534	542	熊本	29,700	153,300	516	513
長野	30,300	187,900	620	619	大分	18,000	88,400	491	499
岐阜	21,100	101,900	483	485	宮崎	14,500	69,700	481	496
静岡	14,500	70,200	484	518	鹿児島	17,100	80,400	470	485
愛知	26,200	130,200	497	502	沖縄	599	1,950	326	312
三重	24,900	120,800	485	500	全国計	1,359,000	7,345,000	540	537

○販売目的の経営体の水稻生産状況（令和2年産）

都道府県	販売目的の経営体			都道府県	販売目的の経営体		
	経営体数	作付面積 (ha)	平均作付 面積(ha)		経営体数	作付面積 (ha)	平均作付 面積(ha)
北海道	10,843	103,241	9.5	滋賀	12,916	29,112	2.3
青森	17,607	41,613	2.4	京都	10,934	10,934	1.0
岩手	27,272	49,920	1.8	大阪	4,503	2,152	0.5
宮城	25,223	67,233	2.7	兵庫	30,471	29,026	1.0
秋田	25,960	86,459	3.3	奈良	7,960	5,618	0.7
山形	20,236	63,002	3.1	和歌山	6,076	3,397	0.6
福島	34,031	63,411	1.9	鳥取	11,109	10,715	1.0
茨城	32,742	52,323	1.6	島根	12,228	15,055	1.2
栃木	26,788	52,496	2.0	岡山	23,050	22,904	1.0
群馬	9,795	11,997	1.2	広島	15,190	17,663	1.2
埼玉	17,652	25,260	1.4	山口	11,587	16,595	1.4
千葉	23,672	45,414	1.9	徳島	9,355	7,826	0.8
東京	253	135	0.5	香川	12,682	9,254	0.7
神奈川	3,229	1,831	0.6	愛媛	10,648	9,105	0.9
新潟	39,425	113,671	2.9	高知	6,990	6,833	1.0
富山	11,111	35,891	3.2	福岡	19,704	30,042	1.5
石川	8,376	23,160	2.8	佐賀	9,216	23,772	2.6
福井	9,179	23,430	2.6	長崎	10,771	7,635	0.7
山梨	4,036	2,427	0.6	熊本	25,204	32,885	1.3
長野	25,380	24,048	0.9	大分	13,603	15,171	1.1
岐阜	13,912	16,293	1.2	宮崎	12,357	11,035	0.9
静岡	9,679	10,535	1.1	鹿児島	10,893	11,585	1.1
愛知	15,027	20,149	1.3	沖縄	202	348	1.7
三重	14,632	22,951	1.6	全国計	713,709	1,285,551	1.8